



里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

第37号

平成20年5月18日発行

発行責任者

里山ねっと赤坂

代表 和田 伸太郎



川前児童館脇の雑木林は、素敵なワンダーランド。5月17日(土)、「はやしであそぼう」ということで、児童館に集まった子供たちと一緒に楽しみました。あらかじめ和田さんと橘さんに、ウワミズザクラ、ヤマザクラ、コナラ、ミズナラ、ホオノキ、イカリソウ、ヒメシャガ、ヤマユリなどこの林で観察できる樹木や季節の草花に名札を用意していただき、ところどころに問題を出して、樹木や草花の名前を当てるクイズに挑戦しました。参加した小学1年生のお子さんは、まだカタ

カナを習っていないのを、ねっとのメンバーはうっかりしていたので、代わりに答えを書き込まれましたが、いい勉強になりました。また、この林には、変わった形をした「まむしぐさ」が、随分群生しているのがわかりました。林から戻ってきて今度は、木の実(松ぼっくり、ふうの実など)を用意した台座や立ち枝にホットメルトを使って、思い思いにくっつけて遊びました。最初は、大人たちに教わっていた子供たちも、だんだん要領がわかってきて熱心に取り組み、いいお土産ができました。



(何を作っているのかな?)

